



広島マスターズ陸上会報

第20号

編集&発行所 広島マスターズ陸上競技連盟
会 長 宮本 武利
編 集 磯村 公三
URL <http://34hmr.com>

2017年1月1日 新年号 発行

事務局 〒731-0137
広島市安佐南区山本5丁目32-9 岩本方
TEL/FAX (082) 874-4522
Email: ke.iwamoto@bluce.megaegg.ne.jp

新春のお慶びを申し上げます

平成二十九年

年頭の挨拶

広島マスターズ陸上競技連盟
会 長 宮本 武利

新しい年を迎え、会員の皆さまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当連盟に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

2016年は会員の皆さまのご協力により、当連盟にとって飛躍の年となりました。

第一に、会員数が過去最高の340名となりましたこと。特に、新規会員が100名以上となりました事は、格別なことと喜んでいただいております。会員の皆さまお一人お一人が、ご友人や知人等へ積極的に働き掛けて下さった賜と思っております。第二には、県マスターズ陸上選手権、中国マスターズ陸上選手権と新設の2016年陸上記録会が、皆さまのご協力のお陰で事故もなく無事終えることが出来ましたこと。

特に、三次で開催されました第35回記念中国マスターズ選手権大会では、三次市をはじめ県陸協など多くの団体のご支援を頂きました。

又、大会運営スタッフ、ボランティア会員のご協力を頂くなど、今まで以上の連帯感がはかれたのではと喜んでいただいております。



2017年、広島マスターズ陸上選手権大会は、第35回を迎えます。先輩の皆さまが築いてこられたこの大会を記念大会として盛上げ、皆さまに喜んで頂ける大会を計画しているところでございます。

陸上競技愛好者の会員の皆さん、ぜひご参加下さり交流を図って戴きたいと思っております。

昨年は過去最高の会員数となりました。各地区での練習会も寄与した事も考えられます。2017年も会員の皆さまにはご友人や知人に声掛けいただきまして、さらなる会員の拡大に向け、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

これからも広島マスターズ陸上連盟の発展と、皆さまに喜んで頂ける運営を目指していきたく思います。皆さま方のご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆さま方のご健勝とご活躍を祈念致しまして新年のご挨拶と致します。

2017年 総会のお知らせ

2月12日(日)13時30分 (懇親会16時~18時)

ホテルチュウリツヒ東方

あっちのステージとこっちのステージ

NO. 0716 坂本 亮平 (笠岡市)

私は、中学2年生より陸上競技を始めて以来約30年走り続けています。自慢ではないですが、一度も休んだ年はありません。そんな陸上人生の中で始めてマスターズに挑戦したのが35歳の時でした。正直、34歳まで学生相手に競技を続けてきた中で、人生の先輩方が多く頑張っておられるマスターズの世界に挑戦するには勇気がいった事を覚えています。それは、若さゆえの自信過剰さもあったのかもしれませんが。しかし、初めての大会100mのスタート地点でM60・M65のクラスの方が話をしているのを聞いて、その感情はなくなりました。それは「今日は向かい風じゃからタイムは出んなあ・・・。」という会話、自分の父親世代の方々がレースに対して熱い会話をしている。自分なんてまだまだじゃと感じました。また、中国マスターズでは、故障で棄権した方が雨天練習場に來られた際に、「ここはレースに出る者が來るところじゃ、出ん者が來ちゃいけん」という仲間の言葉、もちろん笑い話ですがこのステージの方々は「怖えええ」と感じました(笑)。

学生さが抜けないあっちのステージと生涯現役のこっちのステージ、陸上競技を通じて新たな境地を楽しむことのできるマスターズ、今はそれに加え息子のタイムが自分に近づいてくる嬉しさとドキドキ感もあり陸上競技がまた楽しくなった気がします。

多くの仲間と先輩方と走れることを楽しみに今後とも宜しくお願い致します。

~~~~~  
もう一度、輝きたい、日本一を目指して!!

### NO. 1045 田阪 亜樹 (福山市)

全日本マスターズ大会では、沢山の応援ありがとうございました。

皆様の温かい声援のお陰で400mハードル、2000m障害の2種目で日本記録を樹立することが出来、翌週大阪で開催された「全日本実業団選手権大会」では、800mで6位入賞を果たすことが出来ました。

私は、高校の時から陸上を始め、大学を経て実業

団へ進みました。そこで1度競技を引退し、2年間陸上から離れていたのですが、「もう一度輝きたい、自分に自信を持ちたい」という思いから再び走ることを決め、2度目の陸上人生は色々なことにチャレンジをしたいと思い、マスターズ大会にも出場させていただきました。

初めてマスターズの方々の活躍を真近で見ること、勝負にこだわる思いは勿論、自分自身との戦いや競技に対する熱意がとても伝わり、大きな刺激を受けました。私自身、今しかできないことに対して精一杯努力し、チャレンジしていこうと改めて思わせて頂きました。

今は、尾道市で活動している「にゃんじゃスポーツ」というクラブチームで所属選手兼コーチとして小・中高生から社会人の方々と一緒に日々トレーニングに励んでいます。

また、実業団の試合では福山市の「洋菓子の時間・ジョルジュ」の名前で出場させてもらっています。こうした沢山の方々のサポートをパワーに替えて「日本選手権での優勝、日本一を目指して」頑張っていきます。

編注；全日本マスターズ陸上(新潟)での田阪さんの快走を胸のすく思いで、皆で声援しました。

翌週には全日本実業団陸上(大阪長居)で再び快走！その実況は「全日本実業団連盟のHP」でご覧になれます。これからも色々なステージでの活躍、応援し期待しましょう。

~~~~~  
第37回 全日本マスターズ陸上競技選手権大会

NO. 0850 高木 靖幸 (福山市)

9月17～19日に新潟市で行われた「第37回 全日本マスターズ陸上選手権大会」に出場しました。専門種目は400mHをやっていますが、この度は距離を伸ばし、同じ障害種目の3000m S Cに挑戦致しました。レースは大会2日目の朝一番、天候も生憎の雨に加え、レース5日前の調整練習で左脚を痛めてしまい、コンディションは厳しい状況でした。障害を越えるどころか3000mを走りきれるか？という厳しい状況で棄権も考えましたが、レース直前に

広島マスターズの選手の皆さんとチーム旗を見て「よし頑張ろう!!」と決心しました。今大会は他県の選手も多く参加されており、広島からは遠く離れた新潟の地でのレース。自分に出来ることは結果にこだわらず、広島チームのユニフォームを着て、躍動することをモットーに取りあえず行けるところまでは行こうという思いで走り出しました。スタート後もスタンド席から広島チームの暖かいご声援を送って下さり、一段と気合が入り、水壕以外は障害を全てハードル跳びで超えて行きました。序盤、中盤と何とかレースを乗り切り、ゴールが見えたラスト150m。わずかな気力を振り絞り、ホームストレートでご声援下さる皆さんに捧げる渾身のラストスパートでレースを締めくくりました。結果がどうとではなく、広島マスターズ陸上の一員としてレースを頑張れたことが何よりも良い思い出と成りました。本当に熱いご声援ありがとうございました。

編注； 応援席の私たちを惹きつけた高木さんの走りはそれは見事なものでした。3000m障害で水壕以外の障害全てをハードル越えする選手は高木さん以外居なかったと思います。応援席も次第に熱くなり、声をからしての応援が力になったようで見事な優勝でした。おめでとうございます。

~~~~~  
**ケガに泣いた1年**

#### NO.0120 堀岡 茂 (東広島市)

春先から陸上競技のシーズンに入る。今年も5月から短距離の競技種目に出場した。マスターズ陸上では5歳刻みクラスでのタイムや成績を競うので今年が一番若手であり、ひそかにチャンスなので上位を目指していた。正月から好きな晩酌のビールも控え練習も予定のメニューどおりできていた。6月の県大会で左足ハムストリングに軽い肉離れをした。当日は何とか全競技に出場したけど、長期の静養が必要となった。8月、9月10月と大会が続くので整骨院にも通院したけど治りが遅れた。60歳のクラスでリレーにも出場予定なのでバトンパスの練習も恐る恐るだが8月にはでき始めた。全日本マスターズ

(新潟市)ではリレーと400mに出場を予定していたが、リレーで担当する第2走でバトンをもらって間もなく、左足が肉離れしてレーンに倒れて走れなくなってチームは棄権となった。仲間には申し訳なくとても情けないが今年の競技は終わりだ。帰宅後、次女に「プロなら選手生命は終わりだね」と言われた。来シーズンからは練習メニューも再考してケガなく、走れるようにしようと思う。

~~~~~  
「恩返し…」

NO.0718 荒谷 彰男 (安芸郡)

思い起こせば、中学生時代に駅伝で区間賞を取ってから、陸上競技に興味を覚え、高校では陸上部に入りました。その後は、市民ランナーとしてマラソンや駅伝を走り、30代はマラソンでサブスリーを達成しました。

40代になり度重なる故障で、意気消沈していた頃、マスターズ陸上のことを知りました。マスターズならトラックで走れるかなと、M45でトラック競技に再チャレンジしました。さすがに若い頃とのギャップに、戸惑いを覚えました。久しぶりにトラック競技に参加してみると、選手だけで競技会が成り立たないことに改めて気づき、3年前から安芸陸協で審判を始めました。

今まで、「競技者係」「風力計測員」「監察員」「周回記録員」「写真判定員」を行っています。主に安芸郡の小・中学校の陸上大会の審判を行っています。

自分が競技役員をすることによって多くのランナーがベストを尽くしている姿を見るのにも感動を思っています。

編注； 三次での「中国マ陸上の開催」にあたり、実行委員会では、競技に出られない会員の皆さんに「**競技役員での参加**」を・・・と呼びかけました。それに快く応募くださり、暑い中、熱心にご協力を戴きました。素晴らしい働きぶりに感謝し、多くの会員仲間への参考に成れば、と寄稿をお願いしました。これからも各種大会が会員の皆さんのキャリアを生かす場へ、活用をお願いします。

Perth 2016 World Masters 大会に参加して

NO. 0379 檜山 堅宗(豊田郡)

退職したら1度参加してみようと思っていたマスターズ世界大会。今大会は91か国、4026人のエントリー。(10月26日～11月6日。)私は、10月28日の100Mにエントリー。

成田を出発し、クアラルンプール(2泊)ではマレー料理に舌鼓、ビールもたっぷり。パース(3泊)のホテルに着いたのは大会前日の夕方。(受付を済ませたかったが…。競技開始時刻がわからない。)

当日はできるだけ早く会場入りしようと思い、ワールドパーク近くにある会場(WA Athletics Stadium)までバスを乗り継ぎ、近くまでは行けたが…。辺りは森のような草原のような所。迷いながら探していると、地元の人が会場まで車で連れて行ってくれた。2kmほどは離れていただろうか。(助かった。パースの人のやさしさに救われた。)

それから、会場で日本チームの選手やマネージャーの方に会い、グラウンドから少し離れた場所にあるTICで受付を済ませ、レースに臨んだ。サブグラウンドは全面芝生だった。招集所で、私は、「One One」と言われたので「1組の1コース」と自分なりに理解した。(エントリーリストには参加者の名前や国名は載ってはいしたが、レースの組やコースは記載されていなかった。)

「世界のM60はどんな人たちなのだろう」と思いながらその時を待った。

「セット」から「号砲」までがとても長く感じられた。走り始めると、いつものようにもがきゴールした。でも、ゴールしたことに安堵。「パースで100M走った。」

レースが終わりスタンドに帰ると、記録証(Diploma)が受付のある会場で購入できるということを知り、5ドルで購入。記録は「13.98」シーズンベスト。

5年ぶりの13秒台で走れたことに…。ホテルのバーで一人乾杯。競技中、競技者同士で拍手がわき起こったり、大会参加の皆さまに親切にいただいたり、マスターズの温かさを感じた大会だった。

～事務局だより～

広島マスターズ陸上競技連盟(以下「広島マ陸連」)が1981年に発足し、昨年で35年を迎えました。「県選手権大会」も翌年から開催され、今年には**第35回記念大会**となります。盛大な大会になりますよう会員皆様方のご協力をお願い致します。

さて、今年の事務局は近年にない多忙な日々を体験させて頂きました。まずは中国及び広島マ陸連の役員改選のため、当連盟の理事会(第1回)と総会を例年より早く終えねばならず、年頭から急ピッチで作業に入りました。さらに総会・理事会を終えて間もなく、当連盟の事業でありますクロカン・県選手権・記録会、さらに五年に一度の中国マ選手権と、その準備に追われました。なかでも、中国マ陸上選手権は記念大会と相俟って、10回以上の実行委員会を重ね、入念に準備を進めました。委員長をはじめ、各委員の方々も大変なご苦労があった事と思います。さらに拍車を掛けたのが「嬉しい悲鳴」ではありますが、新規会員登録の手続きに多大な時間を要したことです。毎年30名程度の入会で推移していましたが、昨年は103名を数えました。特に第3ブロック(県北)は会員12名と低迷していましたが、新規登録の激増により、昨年の約4倍51名となりました。ブロック別でも一気に上位へ浮上です。結果昨年の会員総数は340名で、過去最多となりました。本年も会員の拡大にご協力をお願い致します。その他、諸々の作業に付随する問い合わせ等、「息継ぐ暇もない」という状況でしたが、充実した一年だったと感じています。

他方、本年の事業に「第34回中国マ駅伝大会」が設定されています。この大会は各県の持ち廻りで、今年岡山県での開催が予定されていました。しかし諸般の事情により、本年から開催場所を「国営備北丘陵公園」に固定し、当連盟の主催で毎年開催することとなりました。地元での大会です。一人でも多くの参加を頂き、盛り上げていきましょう。

終わりに、本年も引き続き多忙な一年が予測されます。当連盟の運営にご協力くださいますようお願い致します。事務局記

ルールは、どうあるべきか？」

NO. 0425 前田 征四郎

9月18日雨の中、新潟市デンカ競技場での「全日本マスターズ陸上」での出来事。

M85の8名が100mスタートラインに並び・・・オンユアマーク、セット、パン！

続いて2度目のパン？

新潟の陸上競技場は稀に見る設備の素晴らしい競技場でした。4面からせり出した大屋根は400mのトラックだけ天井を開けた、いわば観客席には雨が当たらない様に観客にとっても優しい雰囲気でした。競技場までのタクシーの運転手さんに行先を「陸上競技場」と告げると???暫くして…サッカー場じゃないですか?の逆質問にこちらがびっくり。

競技場の正式名称は「デンカビッグスワンスタジアム」普段はJ1新潟アルビレックスの本拠地として多くの観客を集めているサッカー場だった。此方が「全日本マスターズ陸上」大会が行われるのだから、てっきり陸上競技主体の競技場と勝手に思い込んでいたようだ。

ことは、この素晴らしい4面からせり出した大屋根に起因していたようだ。M85の100mのピストルが鳴って2コースと3コースの二人だけが走り、4コースから9コース迄の6名は2度目のパン?に直ぐさまレースを中止したのだ。ピストルの音が上に抜けたインコースの二人は走り、その外のコースの6名は大屋根から跳ね返った反響音でレースを中止したのだ。勿論6名は抗議したが受け入れられず…残念ながら棄権扱いとなってしまった。

全国各地で夫々1年間体調に気を付けながらトレーニングを続けて来た高齢者…、又、次の大会へ1年間待たないといけないのか、齢を考えると? その言葉が大変重く伝わってきました。

翻って「第35回記念中国マスターズでの100m、M95」再レースの審判長判断は対照的に、人の温かさを感じるものでした。

全日本マスターズ陸上 (新潟大会)

広島県 1~3位 入賞者 (参加選手 33名)

3000mSC 1位 M30 高木 靖幸

走幅跳 1位 M65 河田 慎司

400mH 1位 W30 田阪 亜樹 NR/GR
2000mSC 1位 W30 田阪 亜樹 NR/GR
砲丸投 1位 W65 植野 英子
円盤投 1位 W65 植野 英子
4X100mリレー 1位 M24-広島

(榛澤、井上、佐藤、牧菌)

100m 2位 M65 河田 慎司
800m 2位 M75 前田 征四郎
3000m 2位 M75 前田 征四郎
走高跳 2位 M65 山崎 義美
走高跳 2位 W60 尾崎 悦子
400m 3位 W50 児玉 真里子
80mH 3位 M60 尾崎 悦子
3000mW 3位 W55 柏原 典子
走幅跳 3位 W60 尾崎 悦子

~~~~~  
**念願の記録会実現・・・多くの参加を**

(広報委員会)

6月の県選手権大会を終えると、中国・全国大会と大きな大会が続きますが、大半の県内の方が大会参加をしていないのが実態です。折角マスターズ陸上に登録されても競技会に出ないのでは寂しい。秋に記録会を開催すれば春・秋に陸上競技を楽しめるのでは。

20年来の提案がようやく総会で承認され、10月30日(びんご運動公園)に実現することに成った。関係者のご尽力に感謝です。

ただ、提案し、企画しても参加者がどれほどになるか? 次に来るのは? 心配の種だ。

出来れば「リレーカーニバル」の様に気心の知れた仲間同志、声かけあって、リレーチームを組んでリレーの県記録も目指してほしいものだ。第1回の盛り上がりを皆で継続して頂きたい…。

~~~~~  
**明るく
楽しく
マナー良く**

中国マスターズ駅伝大会出場

NO. 0088 高野兼夫(広島市)

第33回中国マスターズ駅伝島根大会が。11月13日(日)島根県出雲市浜山陸上競技場で絶好のコンディションの中で(競技場内スタート、中継、ゴール)で開催されました。

当、広島県チームも一般男子チーム、還暦A. B. C三チーム計四チーム出場。成績は、一般男子は2位、還暦A. 2位、B. 5位、C. 8位でした。女子チームの参加はなく、来年の参加を期待しています。

一般男子の1区M45谷水強さん、還暦Aの1区M60田村正憲さん、3区M70菅 勝さん、4区M65波多伸樹さん4名が区間賞でした。

2017年(H29年度)の大会は地元広島県庄原市の備北丘陵公園内コースで(過去二回開催しています)11月中に開催されます。一般男子、還暦、女子の皆さん、地元走となりますので、多くの方の参加を希望します、宜しくお願いします。

~~~~~

広島市ブロック合同練習会について

マスターズ広島市ブロック、2016年合同練習会を、エディオン サブグラウンド、コカ・コーラ スタジアム、修道大グラウンド(宮本会長の紹介)三ヶ所のグラウンドを使用して開催しました。練習会(10時 ~12時)は2016年3月から12月まで13回開催。初体験の方、新規に入会された方の参加もあり、短距離、跳躍はM65. 河田慎司さん、W40. 岩崎真由美さんの指導、長距離は宮本会長、岩本事務局長、投擲はM30. 佐々木弘治さん(9月より)の指導で二時間余り実施しています。明るく 楽しく 最後には4×100mリレー. 60m. 100m等記録も取っています。4月6日(水)はエディオンでの練習会后、「お花見会」も実施、子供さん達を含め34名の参加で楽しみました。2017年(H29年度)も日程表を公表(ホームページ上でも)しますので、都合の良い方、参加して見てください。

広島市ブロック練習会

- 担当 岩本事務局長 090-2806-5569
- 担当 高野理事 080-6264-1257

| 2016年広島市ブロック練習会(参加者)1000~1200 |                |    |   |    |    |  |
|-------------------------------|----------------|----|---|----|----|--|
| 月日                            | 場所             | 男  | 女 | 子供 | 計  |  |
| 3/16(水)                       | エディオン サブ グランド  | 13 | 5 |    | 18 |  |
| 4/6(水)                        | エディオン 練習後花見弁当会 | 16 | 8 | 10 | 34 |  |
| 5/25(水)                       | エディオン サブ グランド  | 9  | 5 |    | 14 |  |
| 5/28(土)                       | 修道大グラウンド       | 6  | 4 |    | 10 |  |
| 6/22(水)                       | エディオン サブ グランド  | 9  | 4 |    | 13 |  |
| 7/7(水)                        | コカ・コーラ スタジアム   | 15 | 7 |    | 22 |  |
| 7/20(水)                       | エディオン サブ グランド  | 11 | 4 |    | 15 |  |
| 8/20(土)                       | 修道大グラウンド       | 10 | 6 |    | 17 |  |
| 9/7(水)                        | エディオン サブ グランド  | 10 | 4 |    | 14 |  |
| 9/30(金)                       | コカ・コーラ スタジアム   | 13 | 6 |    | 19 |  |
| 10/12(水)                      | エディオン サブ グランド  | 7  | 6 |    | 13 |  |
| 10/22(土)                      | 修道大グラウンド       | 11 | 2 |    | 13 |  |
| 11/16(水)                      | コカ・コーラ スタジアム   | 12 | 3 |    | 15 |  |

※2017年度広島県マスターズ、中国マスターズ、全国マスターズ大会の前月は月2回の練習会を予定しています。

**第35回記念広島マスターズ陸上選手権大会  
ご協力をお願いいたします。**

広島マスターズ陸上の皆さん！！  
6月4日(日)「びんご運動公園」で開催されます。今回は記念大会です、「会員の皆さんの大会」を目指したいと思います。其処でお願いですが、競技に参加されないマスターズ会員の皆さんの全面的なご協力をお願いしたいと思います。「皆で支えあう・私達の大会」として協力頂ける方は、

- 黒木潤 090-9067-9629 ・ 0848-62-5931
- 大会実行委員会・黒木潤 迄連絡をお願いします。
- 事務局長・岩本 090-2806-5569 ・ 082-874-4522

**2017年度広島マスターズ陸上競技記録会  
ご協力をお願いします**

広島マスターズ陸上の皆さん！！  
10月15日(日)「庄原市上野総合公園」で開催されます。「会員の皆さんの大会」を目指したいと思います。其処でお願いですが、競技に参加されないマスターズ会員の皆さんの全面的なご協力をお願いしたいと思います。「皆で支えあう・私達の大会」として協力頂ける方は、

- 滝口和博・090-4578-4288 ・ 0824-88-2284
- 大会実行委員会・滝口和博 迄連絡をお願いします。

| 種目    | クラス  | 順位 | 記録       | 風力   | 氏名     |
|-------|------|----|----------|------|--------|
| 日本新   |      |    |          |      |        |
| 砲丸投   | W24- | 1  | 7m71     |      | 永井 綾香  |
| 砲丸投   | W24- | 2  | 5m20     |      | 河口 沙織  |
| 大会新   |      |    |          |      |        |
| 60m   | M50  | 1  | 7.73     | ±0.0 | 小川 博正  |
| 60m   | M65  | 1  | 8.12     | +0.3 | 河田 慎司  |
| 100m  | W75  | 1  | 17.90    | -0.9 | 畑谷 慶子  |
| 200m  | W45  | 1  | 28.39    | +1.1 | 芦原 広美  |
| 400m  | M80  | 1  | 1.20.97  |      | 木村 英世  |
| 800m  | M80  | 1  | 3.18.38  |      | 木村 英世  |
| 3000m | M60  | 1  | 10.59.95 |      | 田村 正憲  |
| 3000m | M75  | 1  | 12.56.96 |      | 前田 征四郎 |
| 80mH  | W45  | 1  | 13.29    | -0.1 | 芦原 広美  |
| 走高跳   | M65  | 1  | 1m43     |      | 山崎 義美  |
| 円盤投   | W65  | 2  | 16m18    |      | 山田 悦子  |
| 円盤投   | W65  | 1  | 18m97    |      | 植野 英子  |
| 円盤投   | W75  | 2  | 8m87     |      | 吉原 陽子  |
| やり投   | M80  | 1  | 24m79    |      | 向井 富士男 |
| ハンマー投 | M35  | 1  | 38m76    |      | 山手 一範  |
| 大会タイ  |      |    |          |      |        |
| 砲丸投   | M65  | 1  | 10m23    |      | 種田 潔   |
| 大会記録  |      |    |          |      |        |
| 100m  | M24- | 1  | 12.54    | +1.6 | 榛澤 哲聖  |
| 円盤投   | W70  | 3  | 10m76    |      | 中村 節子  |
| 円盤投   | W80  | 1  | 7m62     |      | 沖山 克子  |
| 円盤投   | W80  | 2  | 6m61     |      | 熊谷 ヲチエ |
| 円盤投   | W85  | 1  | 7m43     |      | 永山 則枝  |
| 円盤投   | W85  | 3  | 5m03     |      | 鮎谷 睦子  |
| 円盤投   | W85  | 2  | 6m56     |      | 下野 月美  |
| 砲丸投   | M95  | 1  | 3m80     |      | 富久 正二  |

| 種目       | クラス  | 記録       | 風力   | 氏名     |
|----------|------|----------|------|--------|
| 県新・大会新   |      |          |      |        |
| 60m      | W80  | 15.96    | ±0.0 | 大元 都江  |
| 100m     | W80  | 27.11    | +0.2 | 大元 都江  |
| 200m     | M80  | 36.09    | -0.8 | 木村 英世  |
| 400m     | M40  | 53.51    |      | 谷口 哲也  |
| 400m     | M80  | 1.21.61  |      | 木村 英世  |
| 300mH    | M75  | 1.08.76  |      | 岩本 邦史  |
| 走幅跳      | M65  | 4.95     | +1.1 | 河田 慎司  |
| 三段跳      | M25  | 13.48    | +0.7 | 山田 篤史  |
| 棒高跳      | M65  | 2.90     |      | 梶本 裕二  |
| 走高跳      | W30  | 1.45     |      | 山手 幸子  |
| 砲丸投      | M75  | 9.67     |      | 井長 保佑  |
| 砲丸投      | W65  | 7.75     |      | 植野 英子  |
| 円盤投      | W65  | 17.62    |      | 山田 悦子  |
| 円盤投      | W65  | 16.87    |      | 植野 英子  |
| やり投      | M30  | 64.08    |      | 桑田 和佳  |
| 県記録・大会記録 |      |          |      |        |
| 60m      | W24- | 9.53     | -0.2 | 河口 沙織  |
| 60m      | W25  | 9.65     | -0.2 | 丸口 ありさ |
| 60m      | W75  | 10.88    | ±0.0 | 畑谷 慶子  |
| 100m     | W24- | 15.59    | +1.2 | 河口 沙織  |
| 100m     | W75  | 17.92    | +0.2 | 畑谷 慶子  |
| 200m     | W25  | 33.10    | -0.6 | 中原 恭恵  |
| 100mH    | W24- | 20.33    | -0.1 | 河口 沙織  |
| 400mH    | W25  | 1.03.16  |      | 田阪 亜樹  |
| 2000mSC  | W25  | 7.00.74  |      | 田阪 亜樹  |
| 走幅跳      | M25  | 6.12     | +1.0 | 山田 篤史  |
| 三段跳      | W30  | 8.66     | +0.6 | 山手 幸子  |
| 砲丸投      | M95  | 3.65     |      | 富久 正二  |
| 砲丸投      | W80  | 4.41     |      | 熊谷 ヲチエ |
| 砲丸投      | W85  | 3.70     |      | 鮎谷 睦子  |
| 円盤投      | W85  | 8.08     |      | 永山 則枝  |
| やり投      | W65  | 19.98    |      | 山田 悦子  |
| 大会新      |      |          |      |        |
| 60m      | M50  | 7.83     | -0.1 | 小川 博正  |
| 60m      | M95  | 17.49    | +0.8 | 富久 正二  |
| 200m     | M60  | 26.81    | +0.8 | 海崎 俊二  |
| 400m     | M35  | 53.20    |      | 佐藤 研二郎 |
| 400m     | M35  | 54.45    |      | 藤井 宏幸  |
| 800m     | M75  | 2.53.48  |      | 前田 征四郎 |
| 砲丸投      | M30  | 13.60    |      | 田中 直樹  |
| 砲丸投      | M35  | 9.66     |      | 山手 一範  |
| 大会記録     |      |          |      |        |
| 100m     | W25  | 15.95    | +1.2 | 中原 恭恵  |
| 5000m    | W30  | 23.10.30 |      | 宮田 晴加  |
| 3000mW   | W70  | 23.38.58 |      | 柴田 裕子  |
| 走高跳      | M30  | 1.40     |      | 高木 靖幸  |

第29回ねりんピック長崎大会  
 2016年10月16日(日)  
 諫早市 県立総合運動公園陸上競技場  
 公園内周回コースで開催

●参加者  
 (広島県)吉岡・世羅・波多・菅  
 (広島市)宮本・児房・植杉

●入賞者  
 3km60歳以上・第3位 波多 伸樹  
 10km70歳以上・第4位 宮本 武利  
 10km70歳以上・第7位 菅 勝

# 「ナンバーカード」の継続使用について再度お願い

2016年度より、各人の登録NOが永久番号になった事から・・・皆さんにNOカードを

6月の県選手権大会（びんご）でお渡しし、不参加の方には郵送でお届けしました。

その際、大切に使用いただき・・・各大会での**継続使用**をお願いしました。

その後の中国マ大会（三次）、記録会（びんご）では持参されていない方が散見され混乱しました。

2017年度も同様に継続使用をお願いしますので各大会には、

各自持参下さいますようお願いいたします。

（紛失された方は、早めに申出下さい。事務局 岩本 又は 前田迄・但し実費ご負担願います）

○ 大会の情報や、マスターズに関してのご要望、お気づきのことがありましたら  
事務局へご連絡下さい。

■事務局 〒731-0137

広島市安佐南区山本5丁目32-9 岩本邦史方

TEL/FAX (082) 874-4522 E-mail: ke.iwamoto@blue.megaegg.ne.jp

編集委員より

## 新しい年が素晴らしい一年になりますよう

### 皆様のご健康とご多幸を心より祈念いたします。

例年になく寒さの厳しい冬本番になりました。会員の皆様それぞれ工夫した練習をされて、来季シーズンに備えて日頃の練習を継続して、その成果を各大会で発揮しましょう。

昨年度記念事業である「第35回記念中国マスターズ陸上競技選手権大会」が、三次市で盛会に終えることができ、好記録が続出しました。各種競技会等にご参加いただきました選手の皆さん、大会運営を担っていただいた競技役員の皆様、さらに、大会運営にご協力いただいた陸上競技協会、広島県学生陸上競技連盟の皆様方には、ご協力に感謝申し上げます。

会報20号を発行にあたり多くの皆様に、ご寄稿を頂きました。誠に有り難うございました。広報委員会の活動は、会報の発行と、HPの(管理、運用)を2本柱として、公式ホームページを通じて広島マスターズ陸上競技連盟の会員の募集、競技会情報や、結果、県記録等の情報発することで会員選手の競技目標となり、競技力の向上に繋がって行くものと願っています。

会報よりも早く、より多くの最新情報が得られます。ホームページをぜひご覧ください。

広島マスターズ陸上で検索して閲覧できます、又はURL <http://34hmr.com>

会員の日常生活(練習・大会への思い・陸上競技の啓蒙・家族の事・故障の事等)・大会結果 等。文字数は400字程度で、会員の皆様の寄稿のご協力をお願いします。

送り先

〒731-4311

広島県安芸郡坂町北新地2-3-55-603

磯村公三

TEL 082(884)2799

E-mail: iso3@ms3.megaegg.ne.jp